

フィンランド語文法 第6回課題

設問1 次の日本語をフィンランド語に直しなさい。

- | | |
|--|--|
| <ol style="list-style-type: none"> 1. 彼は日本人ですか。 2. いいえ、日本人ではなく中国人です。 3. 君はフィンランドが話せますか。 4. いいえ、私はフィンランド語が話せません。 5. あなた方は東京に行くんですか。 6. いいえ、東京ではなく大阪に行きます。 7. 彼らは日本から来るんですか。 8. いいえ、日本ではなく韓国から来ます。 9. 君はどこに行くの？ 10. 私はバスで街へ行きます。 11. 大学へはどうやって*)行きます**)か。 12. 市電で行きます。 | <ol style="list-style-type: none"> 13. この列車はトゥルクに行きますか。 14. この本は日本の歴史について書いてある。 15. 私は7時に起きます。 16. 朝は日が射すでしょう。 17. 私たちは来週***)試験があります。 18. 君は夏どこに旅行するの。 19. 誰がユッシにチョコレート****)をあげる？ 20. このブラウスは君にぴったりだ。 21. 鴨(複数)が南に飛んでいく。 22. 子供たちが*****)庭で遊んでいる。 23. 学生たちは9時に来ます。 24. バスは一時間おきに*****)出しています。 |
|--|--|

*) 「どうやって」は **miten** です。

***) この場合の「行く」は **päästä**「達する」を使います。

****) 「来週」は **ensi viikko** です。viikko は格変化しますが、ensi は格変化しません。

*****) **suklaa**「チョコレート」の分格は **suklaata** です。

*****) **lapsi**「子供」の語幹は **lapse-**です。

*****) 「一時間おきに」は **tunnin välein** と言います。

<p>あげる: antaa, annan</p> <p>朝: aamu, aamun</p> <p>遊ぶ: leikkiä, leikin</p> <p>行く: mennä, menen</p> <p>(一)時間: tunti, tunnin</p> <p>起きる: nousta, nousen</p> <p>語る: kertoa, kerron</p> <p>鴨: sorsa, sorsan</p> <p>韓国: Korea, Korean</p> <p>来る: tulla, tullen</p> <p>射す: paistaa, paistan</p> <p>試験: tentti, tentin</p>	<p>市電: raitiovaunu, raitiovaunun</p> <p>週: viikko, viikon</p> <p>出発する: lähteä, lähdän</p> <p>達する: päästä, pääsen</p> <p>中国人: kiinalainen, kiinalaisen</p> <p>チョコレート: suklaa, suklaan</p> <p>～ではなく～: vaan (接続詞)</p> <p>トゥルク: Turku, Turun</p> <p>飛ぶ: lentää, lennän</p> <p>夏: kesä, kesän</p> <p>庭: piha, pihan</p> <p>バス: bussi, bussin</p>
--	--

日(太陽):	auri n ko, auri n gon	南:	etelä, etelän
ぴったり:	sopiva, sopivan	旅行する:	matkustaa, matkustan
ブラウス:	pusero, puseron	歴史:	historia, historian
本:	kirja, kirjan	列車:	juna, junan

設問2 30 ページ 4,7,10,13 行目および 40 ページ 10, 13 行目に否定の完全形で答えなさい。

- 30 ページ
- 4 行目 Onko se keskustan lähellä?
 - 7 行目 Asutteko te omakotitalossa?
 - 10 行目 Näkykö*) meri teidän ikkunastanne?
 - 13 行目 Onko teillä oma sauna**)?
- 40 ページ
- 10 行目 Onkohan sinne pitkä matka?
 - 13 行目 Tiedätkö miten pääsee keskustasta Viikkiin?

*) näkyä「見える」の否定形は näy です。

***) 所有文「AはBを持っている」のBは、否定文になると分格に変わります。